

## 軽井沢エフエム放送株式会社 第87回 番組審議会

1. 開催日時： 平成 27 年 10 月 9 日（金） 午後 15 時 00 分より

2. 開催場所： FM 軽井沢 スタジオ  
（長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1178-1186）

3. 出席：

[委員] 委員総数 8 名

議長・委員長	西	千	穂
委員	小	林	敦
委員	梅	原	孝
委員	藤	巻	傑
委員	袖	山	卓也
委員	和	貝	たかね
委員	皆	川	伸也
委員	北	澤	雄一郎

[委員の出欠]

出席委員 7 名 / 欠席委員 1 名

[局側の出席者]

総務局	竹	井	博	信
制作技術部	岩	下	雄	一郎

4. 議題： 番組審議

〈番組名〉「ヴィネットの窓辺」

〈放送日時〉 第 1・3 土曜日 17:00～17:30

〈試聴〉 平成 27 年 8 月 1 日（土）放送分

〈委員の意見〉

- 地元の雑誌社が出演しているので軽井沢の内容が深く紹介されていて良かった。過去から現代まで話は多岐にわたり、リスナー層も選ばないと感じた。
- 観光客向けの内容だと思った。この番組をきっかけに、もっと軽井沢に興味を持ち、再度軽井沢を訪れる人が増える可能性を感じた。
- 内容がスッと入ってきた。構成がしっかりしていたが一点、BGMの音量が大きいのが気になった。

- BMGの音量など、リスナーにもう少し配慮が必要と感じた。ゲストも興味深い方々なので、告知の仕方を工夫しても面白い。
  
- パーソナリティの声がゲストに比べて小さいと感じた。ゲストとの会話は、表面的な部分にとどまらず、このパーソナリティだからこそ深い所まで訊いて欲しい。
  
- 会話の内容は、もっとリスナーが聞きたいと思う内容を意識して欲しい。グルメコーナーの進行の仕方に違和感があった。BGMが大きく、せつかくのゲストとの会話内容が入って来なかった。この三点を改善して欲しい。
  
- ヴィネットの名を知っている人は多く、雑誌から番組を知るリスナーも多いはず。他媒体との連携は、これからも重要になってくると感じた。